

ヤマコン

ベトナム人実習生が受賞

優秀外国人 就労者表彰 先端技術取得を評価

国土交通省は19日、東京・霞ヶ関の霞が関ナレッジスクエアスタ

ン・ジン・ホアン氏が受賞した。

工例の少ないアリストリビューターのオペレーターもでき、先端技術を身に付けている点が評価された。また、ヤマコンが行う庄送技

能五輪で入賞した技能をを活かし、現場のシブ

リーターとして機械設置場所や人員の配置などの打合せを補佐している。また、様々な記念日には自らパーティを主催し、日本人職員やその家族を招待してベトナム料理を振

舞うなどベトナム文化を広める活動を行っている。受賞後の講演で、仕事や日常生活で重視していることとして「職長レベルになること」「実習生とのつながり役になること」「日本文

化を学びベトナム文化を伝えること」の3点をあげた。また、自己紹介では日本の文化や食事が好きだと述べた。印象に残っていることは「昨夏に他のベトナム人実習生と富士山に登り、頂上に着いた時の達成感に感動した」と話した。

また、佐藤社長はヤマコンがベトナムのスーパーゼネコン、ピナコネックスグループの子会社ビメコ社と業

務提携を結び、選ばされた技能者を日本に派遣してもらい、技術指導を受けつつ、作業に従事していることを紹介した。

ホアン氏は関東支店に所属し、現在は東京・代々木の新国立競技場建設工事に従事している。日本語能力試験2級を取得し、一定レベルの日常会話を理解できるため、ゼネコンから指名されることも多いという。

ホアン氏は国内で施工例の少ないアリストリビューターのオペレーターもでき、先端技術を身に付けている点が評価された。また、ヤマコンが行う庄送技

能五輪で入賞した技能をを活かし、現場のシブ

リーターとして機械設置場所や人員の配置などの打合せを補佐している。また、様々な記念日には自らパーティを主催し、日本人職員やその家族を招待してベトナム料理を振

舞うなどベトナム文化を広める活動を行っている。受賞後の講演で、仕事や日常生活で重視していることとして「職長レベルになること」「実習生とのつながり役になること」「日本文

化を学びベトナム文化を伝えること」の3点をあげた。また、自己紹介では日本の文化や食事が好きだと述べた。印象に残っていることは「昨夏に他のベトナム人実習生と富士山に登り、頂上に着いた時の達成感に感動した」と話した。

また、佐藤社長はヤマコンがベトナムのスーパーゼネコン、ピナコネックスグループの子会社ビメコ社と業

務提携を結び、選ばされた技能者を日本に派遣してもらい、技術指導を受けつつ、作業に従事していることを紹介した。

ホアン氏は関東支店に所属し、現在は東京・代々木の新国立競技場建設工事に従事している。日本語能力試験2級を取得し、一定レベルの日常会話を理解できるため、ゼネコンから指名されることも多いという。

ホアン氏は国内で施工例の少ないアリストリビューターのオペレーターもでき、先端技術を身に付けている点が評価された。また、ヤマコンが行う庄送技

能五輪で入賞した技能をを活かし、現場のシブ

リーターとして機械設置場所や人員の配置などの打合せを補佐している。また、様々な記念日には自らパーティを主催し、日本人職員やその家族を招待してベトナム料理を振

舞うなどベトナム文化を広める活動を行っている。受賞後の講演で、仕事や日常生活で重視していることとして「職長レベルになること」「実習生とのつながり役になること」「日本文

化を学びベトナム文化を伝えること」の3点をあげた。また、自己紹介では日本の文化や食事が好きだと述べた。印象に残っていることは「昨夏に他のベトナム人実習生と富士山に登り、頂上に着いた時の達成感に感動した」と話した。

また、佐藤社長はヤマコンがベトナムのスーパーゼネコン、ピナコネックスグループの子会社ビメコ社と業



技能・文化習得を評価 (前列右端がホアン氏)